

	所 属	現代社会学部 現代社会学科
	専 攻	こども専攻
	主な担当科目	発達心理学、相談支援
	氏 名	廣瀬 春次
	フリガナ	ヒロセ ハルジ
	職 位	教授
	学 位 等	文学修士
研究内容・社会業績等		
子どもの心身の発達と教育に関する研究、心身の健康にかかわる研究および臨床を行っています。最近特に関心を持っていることは、子ども中心の教育や保育の探求、母親の子育てのための相談支援、専門職アイデンティティの形成に関する研究などです。 所属学会：日本心理学会、日本教育心理学会、日本臨床心理学会、日本学校保健学会、日本認知行動療法学会、日本催眠医学心理学会		
論文・書籍・資格等		
・発達障害児や「気になる子」に関わる新任の幼稚園教諭および保育士の体験 至誠館大学研究紀要第5巻 2018 年3月 ・病児保育における保育者の体験に関する質的研究 至誠館大学研究紀要第5巻 2018年3月 ・病児保育における看護師の専門職アイデンティティに関わる体験 至誠館大学研究紀要第6巻 2019年3月 ・発達障害に対する大学生のイメージとその関連要因 至誠館大学研究紀要第7巻 2020年3月 ・保育所保育が保護者の子育て支援の満足度に与える影響の要因構造に関する検討－保護者の意識の違いによる分析－ 至誠館大学研究紀要第9巻 2022年3月		
学生へのメッセージ		
教育や保育、それに福祉や医療の分野は対人援助職です。現在、これらの職種に対しては、一人ひとりの個性に合わせた支援が求められています。一定の理論的枠組みで人を理解し、決められた手順通りの方法で人を援助しようとしてもなかなかうまくはいきません。基本的な視点や姿勢は必要だとしても、自分や相手に合ったやり方で、日々の状況や行動に沿ったやり方で支援の方法を日々創造していくことが求められます。そのような柔軟性や創造性を学生の皆さんとともに私自身も培っていくことができれば良いと思っています		